

異業種連携と産学官連携による地域GISインフラ整備

協同組合くびき野地理空間情報センター

NPO 法人上越地域活性化機構と長岡技術科学大学との連携により、行政に提案を仕掛け、産学官連携により ICT 活用による地域情報化のためのシステム開発を行っている。

- 所在地：〒943-0834 新潟県上越市西城町2丁目10-18 ●電話番号：025-522-7733
- FAX番号：025-522-7735 ●設立：平成15年5月 ●出資金：1,400千円
- 組合員数：7人 ●組織形態：同業種同志型組合
- 主な業種：測量業
- 組合専従者：3人 ●専従理事：— ●地区：上越市、妙高市、糸魚川市の区域
- URL：<http://www.i-gis.jp/coop/>

背景と目的

当組合は2003年5月の設立当初からGIS(地理情報システム)活用について研究していたが、会員として所属するNPO法人上越地域活性化機構(ORAJA)が上越市からGIS活用を前提とした災害時要援護者台帳整備業務を受注したことがきっかけとなり、官公需適格組合証明の取得の機運が高まり、2008年12月官公需適格組合の証明を取得するに至った。

また、地域社会の情報化推進を目標として、高精度位置情報提供システムとGIS環境の融合による地域密着型アプリケーション開発と地図を利活用する分野へコンテンツを提供している。

事業・活動の内容

ORAJAと地元長岡技術科学大学との強力なコンソーシアムにより、地域行政に様々な提案を仕掛け、産学官連携によりICT活用による地域情報化のためのシステム開発を行っている。事例として、平成17年12月から国土地理院の1級公共基準点として、高精度位置情報提供システム開発、運用や、GPS機能を活用した除雪管理システム開発及び運行管理を妙高市や上越市から受託した実績がある。



成 果

2009年7月に総務省「戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)」に長岡技術科学大学との「除雪車支援 ICT システムの研究開発」が採択され2009～2010年度の2年度の期間で共同開発を開始した。

また、2009年11月に妙高市で一部地域での「除雪管理システム」、2010年3月には妙高市全域での「除雪管理システム」の本格運用を開始、2010年12月に長野県北安曇郡小谷村で「除雪管理システム」導入・運用を開始した。更に、2010年11月には上越市の中心市街地にて「WEB版除雪管理システム」導入・運用を開始した。

これらの成果により事業が安定し、組合員の賦課金の負担がなくなったが、組合員への売り上げに対する貢献はまだ少ない。しかし、技術レベルの向上や先端技術情報の収集などでの効果は大きかった。今後は、GIS 情報とデジタルサイネージ(電子看板)を結びつけるビジネスモデルも検討している。